



FAX 送信票

令和5年5月22日

【宛 先】 各報道関係機関 信州大学担当記者 様

【枚 数】
(本紙を含む)

【発信者】 信州大学 広報室

TEL 0263-37-3056 (ダイヤルイン)

FAX 0263-37-2182

件 名

「国内初」ドローン to ハウジング -デジタル在庫情報から乱尺丸太の造材-
「新しい林業」第1回現地検討会のお知らせ

平素より本学の運営について多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、林野庁「新しい林業」経営モデル事業「川上と川下のデータ連携を柱とするコスト削減と山元還元の実証事業」の長野県コンソーシアム（代表 信州大学農学部 特任教授 加藤正人）において、スマート林業のドローン to ハウジング～森林と建築のデジタル融合～[※]による新しい林業の展開に向け、「国内初」ドローン to ハウジング -デジタル在庫情報から乱尺丸太の造材- の現地検討会を長野県木島平村カラマツ林にて開催することになりましたので、ご取材いただきたくご案内申し上げます次第です。

※「森林の立木1本1本の資源情報」と「建築に必要な部材情報」をデジタル化しそれらをシステム上でマッチングさせ、必要となる立木のみから造材する「住宅建築における新しい受注生産方式」のこと。

記

◆開催日時：令和5年5月29日（月）午後1時～3時（受付開始 午後12時30分～）

◆主 催：信州大学、北信州森林組合、精密林業計測

◆集合場所：木島平ジャンプ競技場 ランディングバーン下の駐車場（別紙参照）

カーナビや地図アプリで目的地を木島平ジャンプ競技場に設定してください。

当日は誘導員の指示に従い駐車をお願いいたします。

◆内 容：ドローン to ハウジング -デジタル在庫情報から乱尺丸太の造材-

- ・精密林業計測株式会社による森林資源のレーザ計測
- ・点群データから精密立木（幹）情報の解析
- ・伏図からの丸太本数と木取り
- ・乱尺丸太の採材シミュレーション

- ・乱尺造材対象立木と丸太の採材位置の決定
- ・造材指示と北信州 I C Tハーベスタによる A材乱尺丸太の造材
- ・質疑応答

日本は世界的にも有数の資源国として大きな可能性を秘めているにもかかわらず、川上の木材生産は見込み生産や相場価格で木材価格は上がりず再生林も進んでおらず、資源の循環利用と森林・林業の成長産業化にとって大きな課題とされています。

この解決策の一つが、川上の林業と川下の建築がデータ連携をしてマーケットインによる1本1本の立木情報を在庫とするデジタル受注生産です。今回、信州大学農学部と精密林業計測株式会社は、「国内初」となるレーザ計測の森林の立木3D点群モデルから、建築側で必要な丸太情報の算定技術を開発しました。

そこで本見学会では、開発したプログラムによって実現される建築情報と森林在庫から照合した無駄のない直接取引の中でも、「森林資源のレーザ計測」から「I C TハーベスタによるA材乱尺丸太の造材」までの一連の流れをデモンストレーションいたします。

林野庁「新しい林業」経営モデル事業および「川上と川下のデータ連携を柱とするコスト削減と山元還元の実証事業」の詳細は下記 URL もしくは右記 QR コードからご参照ください。

「新しい林業」経営モデル実証事業



長野県コンソーシアムの概要



◆本件についての問い合わせ先

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

信州大学農学部 事務局（担当：赤羽）

TEL:0265-77-1305 E-mail : akahane_shunya@gm.shinshu-u.ac.jp

◆研究に関するお問合せ先

信州大学農学部 特任教授 加藤正人

TEL:0265-77-1666 E-mail : mkatoh@shinshu-u.ac.jp

◆報道に関するお問合せ

国立大学法人信州大学 総務部総務課広報室

TEL: 0263-37-3056 FAX:0263-37-2188

別紙

点線でかこった部分に駐車してください。

